

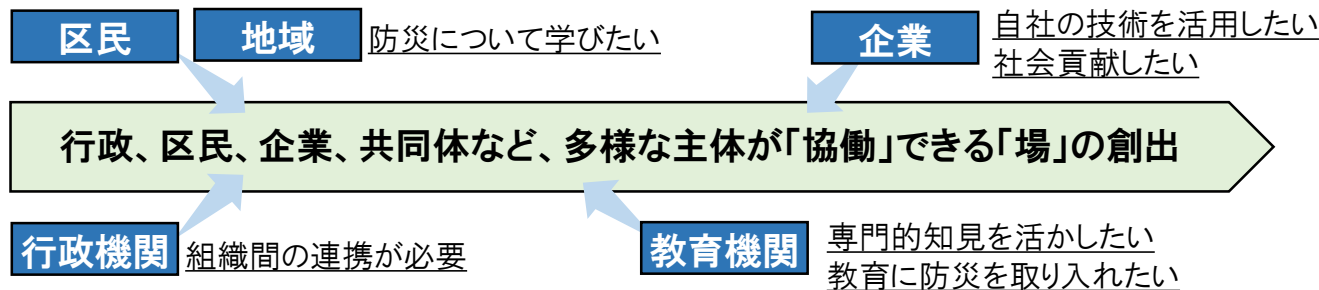
板橋防災^{プラス}プロジェクトについて

～新しい生活様式に対応した新たな防災事業～

「感染症予防への配慮」

「個人の防災知識取得をサポート」

「幅広い層に訴求するための発信方法の改善」



板橋防災^{プラス}プロジェクトの基本コンセプト

防災は“楽しい”や“おいしい”を必要としています。

防災は“協力”や“発見”を必要としています。

防災^{プラス}何か

従来の防災に様々な「なにか」をプラスして、新たな防災事業を展開します。

「学ぶ」

防災^{プラス}スマホ

※ 別紙1

防災スマホ教室 ※ 広い教室に20名の定員で離隔距離を確保

- ・ 災害時に自分で必要な情報を取得できるようになる(気象情報・避難所情報など)
- ・ 携帯電話大手3社(au、ソフトバンク、ドコモ)が講師派遣協力
- ・ 今年度は23回の講座を実施(18地域センターで1回ずつ、本庁舎で5回)
- ・ 12月は本部庁舎で実施、11月14日号の広報いたばしで募集告知し、定員を若干上回る応募



防災^{プラス}Web動画

知識習得動画

- ・ 資器材取り扱い、備蓄食レシピ、避難所運営など
- ・ いつでも、どこでも。わかりやすい動画で学びを支援



「備える」

防災^{プラス}ふだんの買い物 ※ 別紙2

おうちで備えるキャンペーン

- ・ ローリングストックの概念普及
- ・ セブントウン小豆沢様、イオン板橋SC様、イオンスタイル前野町様による協力



「商品陳列棚に“防災コーナー”を特設」

- ・ 防災のテーマにそった商品配置で家庭の備蓄率を向上させる

「イベントコーナーでの防災展示」

- ・ ローリングストックの啓発展示
- ・ 防災に関する様々な情報提示

防災^{プラス}いつもの居場所 ※ 別紙3

一斉シェイクアウト訓練

- ・ 自宅で、学校で、職場で
- ・ 同日同時刻に一斉実施！
- ・ 密にならない防災訓練



「事前周知」

- ・ 広報いたばし、HP、ポスター掲示などで広く周知

「参加表明」

- ・ 「私も参加します！」などのコメントとともに参加いただける方、企業、団体のお名前などをHPIに掲載

「訓練の合図」

- ・ 防災無線、防災メールなど

「知る・興味を持つ」

防災 **+** おいしい **+** 企業のちから **+** 大学のちから

防災スナック

- ・ 区内に拠点を置く「湖池屋様」と「家政大学様」の協力による“防災スナック”の発信
- ・ 機能性のみを求めがちな備蓄食に、「ほっとする時間」をもたらすスナックの追加を提案
- ・ 通常のポテトチップスでは6か月、コーン由来の製品では8か月という“意外な”保存性を活用
- ・ さらなる防災コンセプトスナックの開発に向けて、協力体制を継続

*****令和2年度の展開*****

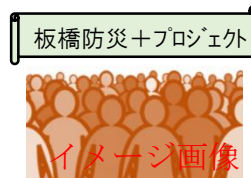
湖池屋様による商品提供



家政大学様によるパッケージを利用した防災情報発信



板橋区の防災イベントで活用



*****令和3年度以降の展開*****

- ・ 3者の協力関係を継続・発展 ⇒ さらなる新製品の開発？

防災 **+** Web動画

防災に関する興味関心をひく“おもしろ防災動画”

- ・ “やってみた”動画/How to 動画
- ・ コラボ動画(発信力のある区にゆかりの方等と)



「様々な主体との協働」

防災 **+** 行政機関連携 **+** 地域防災力

板橋区・警視庁・東京消防庁・消防団連携訓練（4者合同は区として初めて）

- ・ 震災時を想定して、各機関と地域防災力の中核である消防団が連携訓練
- ・ 区有の取り壊し予定建物で、閉じ込められた被災者の救助活動訓練
- ・ 警察犬による捜索、消防隊による救助活動、消防団による支援活動

※ 11月11日に実施、マスコミ数社の取材があり、JCOMにて11月13日に放映された

防災 **+** 企業のちから **+** 大学のちから

防災スマホ教室（再掲）

au様、SoftBank様、NTTDocomo様

防災スナック（再掲）

湖池屋様、家政大学様

おうちで備えるキャンペーン(再掲)

セブントウン小豆沢各店舗様、
イオン板橋SC様、イオンスタイル前野町様

目的

「スマホによって防災情報を自ら取得できる高齢者を一人でも多くすること」
 →スマホの基本的操作の習得
 →防災情報の取得

対象

- ・スマホをお持ちでない方
- ・スマホを十分に活用できない方

講習内容及び講師(協力企業様)

講習内容

初歩的な操作
電源の入れ方
タップ・スライド



防災アプリの活用
Yahoo!防災速報
東京都防災など

防災メールの登録
QRコードの読込
メールの受信方法



HPへのアクセス
板橋区や気象庁、
東京都のHPなど

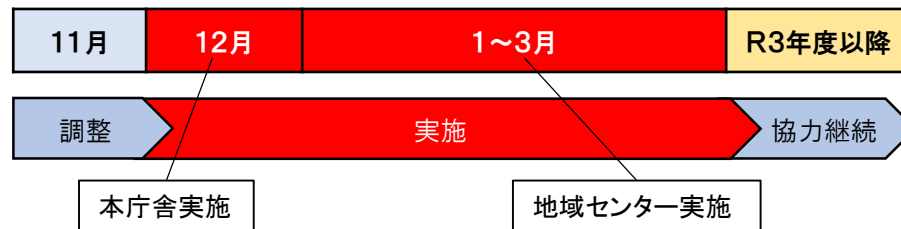
新型コロナウイルス感染症対策

マスク着用・受付での検温・手指消毒・会場換気・デモ機や会場の消毒
 ソーシャルディスタンス(十分な広さの会場で、定員20名)

講師(協力企業様)

携帯電話会社大手3社(au・docomo・softbank様)
 ※講習に必要な経費はすべて協力企業側負担で実施

スケジュール



12月・・・本庁舎で5回実施

1～3月・・・各地域センターで1回ずつ実施

4月以降・・・協力継続

※大手3社以外の企業様にも順次お声かけする予定

12月	1月	2月	3月
6日 AM 災害対策室	12日 高島平	2日 仲町	2日 舟渡
6日 PM 災害対策室	14日 板橋	4日 成増	4日 蓮根
7日 AM 災害対策室	15日 志村坂上	8日 下赤塚	15日 熊野
17日 AM 災害対策室	18日 仲宿	15日 富士見	17日 桜川
17日 PM 災害対策室	20日 徳丸	17日 大谷口	
	21日 常盤台	19日 前野	
	22日 清水	22日 中台	

本庁舎実施分の申込状況(11月末時点)・・・約120名
 広報いたばしでの募集告知は11月14日 (定員20名×5回=100名)

防災 ふだんの買い物 「おうちで備えるキャンペーン」

目的

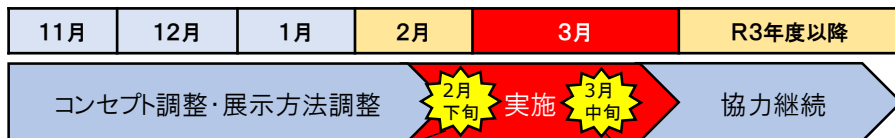
- ・災害時には、避難所よりも自宅にとどまったほうが良い場合もあるが、そのためには最低限のストックが必要になる。
- ・新型コロナウイルスの流行もあり、密な状態になりがちな避難所ではなく、自宅に留まれるための準備を進めながら防災について考えていただく。

「各家庭の備蓄率を向上させる」
 「“備蓄”の心理的ハードルを下げる」
 「ローリングストックの概念浸透」

周知方法

区ホームページ、広報いたばし、町会・自治会へのチラシ回覧、YouTubeでのキャンペーン告知動画公開

スケジュール及び協力店



セブントウン小豆沢様

- ・2月下旬から3月上旬で調整中
- ・屋外イベントスペースにて、防災広報展示を実施

【協力依頼中の店舗】

ヨークマート、サンドラック、ビバホーム板橋小豆沢店、ユニクロ、ABC-MART、アカチャンホンポ、無印良品

イオンスタイル板橋様 イオンスタイル板橋前野町様

- ・3月中で調整中
- ・イオンスタイル板橋様の5階イベントスペースにて、防災広報展示を実施(3/11～)
- 参考:3/4～3/10は、総務課による平和の日に関する展示が実施される予定

キャンペーン内容

特設コーナーの設置(商品陳列棚)

- ・「ライフライン途絶時の必需品」などテーマに沿って商品陳列
- ・商品セレクトには、家政大学や健康福祉センターの栄養士などとのタイアップも検討中。

保存可能な
日常食品
乾物、パスタなど



長期保存食品
アルファ米
保存水など

ライフライン
途絶時の必需品
カセットコンロなど

家政大学など
との連携展示

通常販売コーナーへのPOP掲示

- ・通常販売コーナーの中で、ローリングストック向きの商品(乾物、インスタント食品、菓子類、生活用品など)へPOPを掲示。

お買い物+防
災！

防災広報展示(イベントスペース)

各店舗のイベントスペースにて、『災害時に役立つ「知識」と「モノ」を蓄える』をテーマに、おうちで出来る災害への備えを紹介。



【展示内容】

- ・区の防災に関する基本情報
- ・1週間分の家庭備蓄モデルの展示
- ・災害時に役立つ生活スキルの紹介
- ・簡単防災レシピの紹介
- ・協力企業によるコーナー
- ・3/11シェイクアウト訓練への参加表明コーナー(セブントウン小豆沢のみ)など

防災 いつもの居場所 「一斉シェイクアウト訓練」

いたばしシェイクアウト(1分防災訓練) 概要

目的

【新しい生活様式に対応】

- 集合しない = 密にならない
- 各人の普段の生活の場で訓練可能

【身の安全を守る行動を習慣づける】

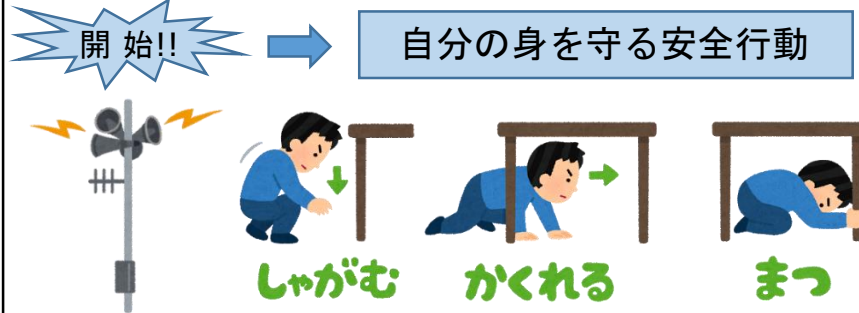
- 最重要の初動対応に焦点
- 防災について考える契機とする

参加規模・対象者

- ・全区橋区民
- ・町会、自治会・・・いたばし町連で告知
- ・小中学校・・・教育委員会と調整中
- ・企業など・・・産業振興課と調整中

シェイクアウト訓練とは

- ・揺れを感じた直後の初動対応にしばった、1分でできる防災訓練
- ・合図を確認したら自宅で、学校で、職場で、一斉に姿勢を低くし机の下に身を隠すなどの安全行動をとる



プラスワン訓練

- ・シェイクアウト訓練で身の安全が確認できたら、次にとるべき行動をプラスワン訓練として実施する
- ・自宅、学校、職場などそれぞれの生活場面に沿った行動を考える

＜プラスワン訓練の例＞

- 自宅敷地内の安全点検
- 避難訓練・避難誘導訓練
- ハザードマップの確認
- 備蓄物資の確認
- 情報伝達・安否の確認 など

いたばしシェイクアウト スケジュール

事前準備
(令和2年末～)

訓練当日
令和3年3月11日(木)11:00

訓練終了後
(3/11～)

事前周知

- ・三田線各駅でのポスター掲示
- ・区HP
- ・広報いたばし
- ・板橋区防災・緊急情報メール
- ・防災ツイッター
- ・いたばし町連
- ・板橋産連ニュース
- ・他事業会場でのチラシ配布
- ・YouTubeで告知動画の配信(1/28実施の訓練風景など)など

参加表明

- ・基本的に、参加表明・登録は必須ではない
- ・区HPのアンケート機能への回答、おうちで備えるキャンペーンでの参加募集など

＜回答内容例＞

- 氏名(ニックネーム可)または団体名
- 参加人数
- なにかひとつこと(訓練への意気込み等)

＜参加表明した人には何らかのノベルティ＞

湖池屋×東京家政大学の防災ポテトチップスなど

訓練開始の合図

- ・防災無線
- ・防災メール
- ・HP
- ※ JCOMなどでの放送も依頼
- ※ 学校・企業などは館内放送等の利用をお願い
- ※ 小学校は11時ぐらいが対応しやすい

区で実施する他の事業で補完

- ・訓練をふりかえって、被害を最小限にするために日頃の備えを見直し、防災知識の習得を図る。
- ＜おうちで備えるキャンペーン＞
- ・区内のショッピングセンターに災害備蓄フェアを展開することで、各家庭の備蓄率を向上させる
- ＜動画コンテンツ＞
- ・シェイクアウト訓練当日の様子を配信するほか、ひとりでも知識の習得ができるような動画を提供